



施設見学を通して深まる視点、深める連携

支援部 佐々木香織

夏季休業中に職員研修を企画しました。目的は札幌市内・近郊の福祉事業所について知り、本校卒業生や在校生の生活実態を把握することです。また、施設職員の方と情報交換を行うことで、学校生活の指導や進路に関する支援につなげたいという思いがあります。7月下旬から8月上旬にかけて御対応いただける事業所様とコンタクトを取り、研修希望の本校職員が出向きました。

本校の児童生徒が多く利用する石狩市の多機能型事業所では、昨年につき2度目の研修となりました。研修希望者が多く人数限定となりましたが、クリニック併設・病児保育・医療型短期入所といった多様なニーズに応える事業所の形態には、多くの学びがありました。陽ざしが入り込む新しい施設はあたたかな雰囲気につつまれ、児童生徒のリラックスした姿を見ることができました。

次に、札幌市内外で広く児童ディ・生活介護・グループホーム・相談室などを運営される事業所にお世話になりました。2回に渡って研修を依頼しましたが、快くお受け入れいただきました。見学施設は石狩市の生活介護事業所で、本校の卒業生や医療的ケアの利用者が通っています。法人を立ち上げたきっかけや、利用者・御家族に寄り添う事業所の在り方、支援のポリシーなどを理事長に伺うことができました。

ほかにも札幌市内4か所、放課後等ディサービス事業所を訪問しました。「夏休み中に施設を利用する児童生徒の姿が見られてよかった。職員の方とゆっくり子どもの話ができた。」など本校職員の声がありました。

本校の教育には多職種の連携が不可欠です。また、児童生徒は学校や家庭以外の場で過ごす時間も多いです。それぞれの視点を持ち寄り、児童生徒像をすり合わせていく過程を経て、より理解を深めることができると考えます。今回も実際に事業所に出向いたことで新たな視点を得て、視野を広げることができました。職員の方と顔の見えるやり取りができたことも大きな成果です。これからも「連携の先にいる児童生徒、卒業生」の姿を見つめて業務を推進していきます。



10月の主な行事



1	木	高1:家庭学習日小:個別懇談期間⑥短縮日課	17	土	
2	金	学校祭テーマボード作り(2h)中:個別懇談期間①短縮日課	18	日	
3	土		19	月	スクールカウンセラー来校(10:00-12:00)
4	日		20	火	札教研 秋の研究集会、午前日課
5	月	整形相談 中:個別懇談期間②	21	水	チケット集計日
6	火	中:個別懇談期間③、短縮日課	22	木	口腔衛生摂食相談(12:00-15:00)
7	水	高:個別懇談期間①、短縮日課	23	金	
8	木	高:個別懇談期間②、短縮日課	24	土	
9	金	高:個別懇談期間③	25	日	
10	土		26	月	学校祭総練習①
11	日		27	火	学校祭総練習②(小1 13:50下校)
12	月	スポーツの日	28	水	学校祭総練習③
13	火	高:個別懇談期間④	29	木	学校祭一般公開①(小1 14:30下校)
14	水		30	金	学校祭一般公開②
15	木		31	土	
16	金				



小学部5・6年生 見学旅行



6月16日・17日で小学部6年生、9月2日・3日で5年生が宿泊研修を行いました。テーマは「みてみよう・しってみよう・やってみよう!! ～自然・知識・アートの世界～」です。今年度は学年によって日程は違いますが、行程とテーマは例年通り同じです。

午前中の北海道大学博物館では、カムイサウルスの全身骨格や動物の剥製を見学したほか、フクロウの羽や鹿の角に触れる体験を通して、本物ならではの手触りや大きさを肌で感じることができました。

午後は芸術の森クラフト工房を訪れ、たまつくり体験に挑戦。事前に準備したデザインをもとに、粘土の感触を確かめながら捏ねたり模様を付けたりと、思い思いの素敵な作品を完成させました。

宿泊先の保養センター駒岡では、食事や入浴、夜のレクリエーションなどを楽しみ、フルパワーで疲れが見えることもありましたが、解散まで6年生2人、5年生4人の児童が元気に過ごすことができました。

今回は人数が多いため、5・6年生が別日程で行うことになりました。例年通り、「5・6年生一緒に行きたかった!」という気持ちが正直なところではありますが、6年生は「2人で時間をかけてじっくりと学び味わう」、5年生は「4人の団結を深め、みんなで楽しみを分かち合う」といった、それぞれの良さを感じられる旅行になりました。様々な準備をしてくださった保護者の皆様、お世話になった施設の皆様に心より感謝申し上げます。



高等部見学旅行



高等部2年生は2泊3日で登別方面へ見学旅行に行ってきました。旅行の合言葉である「絶好調」を胸にたくさんの経験をした3日間の様子をお届けします。

1日目は恵庭のエコリン村へ行き、羊毛を紡いで作品作りを行いました。フワフワの羊毛を専用の器具を使って紡いだ糸は一人一人の個性が出ていました。他には世界ギネス記録にも登録された巨大なトマトの木を見学したり、オシャレな買い物スペースでじっくり吟味しながら買い物をしたりと満喫した時間を過ごしました。宿泊場所は登別グランドホテル。広い食事会場や休憩会場でゆっくり過ごし、美味しい食事を楽しむことができました。

2日目は伊達時代村へ。一歩足を踏み入れると、そこは江戸時代の世界!江戸時代の街並みや豪快な忍者アクションショーを見学し、当時の人々の文化や気風に触れました。遊戯場では射的体験やすごろくを行いました。射的は的が非常に小さくなかなか当たりませんが、すごろくをした生徒は見事に良い目を出して景品をゲットすることができました。休憩処では全員揃ってアイスを食べ、楽しい思い出がまた一つ増えたことと思います。

3日目は北広島セルプへ。ここでは木製のバットを作る作業場を見学させていただきました。専用の大きな機械に木材をセットしてバットが作られる工程では、「ウィー——ン!!」と大きな音に圧倒されながらもしっかりと見学する様子が見られました。見学後はオシャレなカフェスペースで美味しい昼食を食べて2泊3日の旅行を締めくくりました。

今回の見学旅行では4人それぞれの「絶好調」な様子を見せてくれました。ここには書ききれないくらい他にもたくさんの経験をすることができたことと思います。これからもこの4人で過ごす時間を楽しみ、残りの高校生活の思い出を増やしてくれることを願っています。

保護者の皆様、当日までの準備、旅行中のケアなど多くの場面でご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。